

熊本大学学術リポジトリ

Kumamoto University Repository System

Title	細川家「先祖附」目録
Author(s)	川口, 恭子
Citation	熊本史学, 51: 56-68
Issue date	1978-11-25
Type	Departmental Bulletin Paper
URL	http://hdl.handle.net/2298/2705
Right	

細川家「先祖附」目録

解題 川口 恭子

財団法人永青文庫蔵本で現在熊本大学附属図書館に寄託されている細川家古文書の中には細川家の家臣の系譜・先祖附等の記録類が多く残されている。いろは別・組別のもなど大部のものをはじめ、各家別・職別その他いろいろの事項別に作成されたものである。

本稿の「先祖附」はいろは別に分類編輯されたもののうちの一つで「いの部」から「す」の部まで五十四冊と「御医師先祖附」二冊、「一代御中小姓先祖附」二冊、「御船手先祖帳」一冊、「茶・鷹・馬・先祖帳」一冊の計六十冊のものである。他に同じ体裁のものとして「十代相統寸志先祖附」一冊と「病死並御暇寺面々先祖帳」二冊がある。

「先祖附」には、各冊巻頭に本稿の「目次」が書かれており、この「目次」順に各家の記録が綴られている。目次の番号は「朱書」で付けられ、歴代当主名の訂正には貼紙を用いている。番号の下が空白になっているところは貼紙をして空欄になっている部分である。

る。歴代当主名を貼紙で付け足したものであるから本稿の氏名は殆んど明治初年当主であつた人の名になっている。

各家本文の記述は第一行目に見出しとして右下に石高と氏名を記す。この氏名も目次と同様貼紙で新当主名に訂正を行つてある。次行から一先祖某云々と事蹟が書かれるがはじめは一先祖、一高祖父、一曾祖父、一祖父、一親、一私儀の表記で初代、二代の表現は後に頭註として書き入れてある。一私儀以後の代は何代目という表現をつかつている。記述の書体により宝暦頃編纂されたと思われる。その後は逐次書き継がれて明治三年まで記録されている。御目見、家督、役付、役替、隠居、病没等年月日、改名、拜領物等の記述が主な内容である。

註1 目次中※印を附したものは明治三年復姓改名により他の部に直したもので、各個については巻末に配す。

註2 本稿「先祖附」分類番号南側東欄一六十一(十二は欠番次表目録No)

細川家先祖附目錄

・つ	一	24	・さ	三	45 1 47	・きゆめ	一	冊数
・そもせ	一	25	・あ	二	43 1 44	・み	二	冊数
・た	二	22 1 23	・えて	一	42	・し	二	冊数
・よ	二	20 1 21	・こ	一	40	・ひ	一	冊数
・か	四	16 1 19	・ふ	一	39	・す	一	冊数
・を	四	13 1 15 55	・ま	三	36 1 38	・医	二	冊数
・ちりぬわ	一	11	・や	二	34 1 35	・船	一	冊数
・と	一	10	・く	一	33	・茶鷹馬	一	冊数
・ほ	一	9	・の	一	32	・一代御中小姓	二	冊数
・に	一	8	・う	二	30 1 31	・船	一	冊数
・は	三	5 1 7	・む	一	41	・医	二	冊数
・い	四	1 1 4	・な	四	26 1 29	・船	一	冊数
	冊数	No.		冊数	No.		冊数	No.

七	六	五	四	三	二	一	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一
石井	石寺	池田	岩佐	磯谷	石川	井口	竹村	岩越	岩越	井上	井上	井上	井上	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩越
懋次郎	九郎	門舌	善太門	新半太	寿提彦	忠三郎		伝之允	正雄	治郎	平馬	物集女	儀左衛門	橋次	直衛	物部	九十郎	大九郎	多仲	近路

六	五	四	三	二	一	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八
井関	池永	井沢	伊良子	飯田	池邊	板垣	石原	井場	岩田	糸川	井関	伊佐	岩男	一	飯田	糸川	井田	生駒	飯岡	出田	出田
熊次郎	雅記	伝次	軍十郎	安衛	吉十郎	直衛	源五左衛門	信矢	万七	平八郎	市太	源七	俊貞				惣十郎	新太郎	源藏	範五	策馬

六	五	四	三	二	一	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七
伊藤	伊藤	岩間	岩間	岩間	岩間	伊津野	今村	石橋	池田	今井	池邊	池邊	岩瀬	稲垣	岩下	井川	井沢	飯田	石川	石川	磯野
又衛	一革	信平	多膳次	金太郎	小十郎	十内	九藤	源太	平次	白米	平太郎	軍次	猶太郎	嘉内	才九郎	仙吾	十郎	才平	熊二郎	源八郎	八十郎

十、
西
川
均

十五、

三

一

七

二

六

五

四

三

二

一

五十六	橋本	孫左門
五十七	波々伯部	又市
五十八	拜郷	十郎兵衛
五十九	原田	一藤次
六十	林	十郎兵衛
六十一	波々伯部	權左門
六十二	橋岡	十右門
六十三	羽野	次兵衛
六十四	橋本	次郎右門
六十五	橋本	勘兵衛
六十六	林	宇四兵衛
六十七	花田	勘左衛門
六十八	林	藤藏
六十九	橋本	角太夫
は		
一	長谷川	省吾
二	長谷川	忠右門
三	原田	新作
四	早川	助作
五	橋本	了藏
六	服部	弥角
七	林	一藤
八	林	新九郎

九	春木	每
十	飯銅	素水
十一	橋谷	一象
十二	林	章吾
十三	原田	次郎八
十四	林	常次郎
十五	原田	弥忠太
十六	原田	十次郎
十七	林	幸五郎
十八	原田	丹藏
十九	林	英三
は		
一	芳賀	助十郎
二	橋本	次平太
三	原田	小平
四	橋本	重平
五	林	十郎平
六	林	市之助
七	林	七衛
八	波々伯部	操一
九	原田	穂内
十	林	半平
十一	林	孫藏
十二	萩原	甚内

十三	服部	弥門
十四	橋本	宗馬
十五	林	才十郎
十六	速水	一有
十七	春木	熊四郎
十八	速水	八郎次
十九	羽野	源七郎
二十	服部	清次郎
二十一	伴部	源七
二十二	馬場	十郎兵衛
二十三	原	素門
二十四	原	源四郎
二十五	春田	又左門
二十六	原	権平
は		
一	山	大勝
二	西沢	弥平左
三	西宮	新一郎
四	西村	千一
五	丹羽	尉一郎
六	西村	新
七	西村	淳平
八	仁保	角平
九	西村	又十郎

※ ₂											ほ	※ ₁										
十四、	十三、	十二、	十一、	十、	九、	八、	七、	六、	五、	四、	三、	二、	一、	一冊之内	十七、	十六、	十五、	十四、	十三、	十二、	十一、	十、
堀内	堀田	星野	堀田	本間	細田	堀尾	堀内	堀部	本庄	堀部	堀部	堀部	堀部		西村	新見	西浦	西川	西岡	西岡	仁田	西川
軍	権	一	市	治	七	恩	卓	次	源	源	勝	丹		南	彈		流	源		源	四郎左門	均
藏	十郎	十郎	衛	兵衛	藏	次郎	爾	郎	八	次	安	馬	太	東九	藏	定	藻	助	均	郎		

と																						
七、	六、	五、	四、	三、	二、	一、	一冊之内	二十九、	二十八、	二十七、	二十六、	二十五、	二十四、	二十三、	二十二、	二十一、	二十、	十九、	十八、	十七、	十六、	十五、
富田	豊岡	戸沢	富田	鳥井	都甲	遠坂	内	堀	本	本	本	本	堀	堀	堀	堀	堀	堀	堀	堀	堀	堀
田	岡	沢	田	井	甲	坂	南		郷	田	庄	庄					田	部	内	田		内内
貞	角	九	新	謙	源	関	東	傳	弥	順	角	源	新	逸	九	常	傳	懷		角	謙	
八	十郎	郎	郎	藏	藏	内	十	吾	太	藏	太	次	吾	人	太	郎	内	郎	渡	平	太	

ちりぬわ																						
一、																						
一冊之内																						
陳	鳥	土	土	富	德	富	鳥	遠	富	富	戸	富	遠	戸	戸	友	友	藤	友	道	道	
	居	肥	肥	田	野	永	居	山	岡	嶋	嶋	岡	山	波	田	岡	成	木	田	家	家	
南東十一	彌	宇	都	典	久	慶	繁	三	善	猪	定	貞	彦	新	才	弥	万	恒	素	重		
半十郎	直	宙	染	太	衛	三	郎	門	藏	平	彦	郎	郎	郎	記	郎	定	雄	兔	雄	郎	

- 62 -

を

十四、	十三、	十二、	十一、	十、	九、	八、	七、	六、	五、	四、	三、	二、	一、	四冊之内	十九、	十八、	十七、	十六、	十五、	十四、	十三、	十二、
緒	緒	緒	太	太	太	太	小	小	小	小	小	小	小	大	城	崎	奥	小	興	小	岡	大
方	方	方	田	田	田	田	野	野	野	野	野	野	野	南	多	十	軍	半	宗	大	嶋	竹
助	喜	嘉	弥	吉	九	善	平	敬	呈	次	長	又	又	東	十	次	紀	十	也	作	八	平
十	一	十	平	太	内	八	藏	太	太	郎	郎	傳	藏	十四	郎	郎	郎	郎	郎	郎	郎	郎

を

十一、	十、	九、	八、	七、	六、	五、	四、	三、	二、	一、	四冊之内	二十五、	二十四、	二十三、	二十二、	二十一、	二十、	十九、	十八、	十七、	十六、	十五、
小	小	奥	奥	奥	岡	岡	岡	岡	岡	岡	南	小	小	小	大	大	大	大	大	大	大	緒
山	田	野	田	田	本	本					東	川	川	川	塚	塚	塚	塚	塚	塚	塚	方
門	銚	直	小	嘉	四	兵	眞	弥	助	次	十五	次	源	次	甚	為	平	源	源	五	藤	
喜	太	人	次	津	郎	三	人	郎	郎	郎		郎	郎	郎	郎	郎	貞	郎	次	郎	郎	郎

か

十、	九、	八、	七、	六、	五、	四、	三、	二、	一、	四冊之内	二十三、	二十二、	二十一、	二十、	十九、	十八、	十七、	十六、	十五、	十四、	十三、	十二、
辛	可	可	可	上	上	上	上	金	嘉	大	奥	大	岡	奥	越	岡	大	大	大	大	大	大
川	児	児	児	林	林	妻	妻	子	悦	南	里	村	西	田	村	生	村	里	槻	槻	槻	槻
弥	清	才	小	甚	甚	新	覚	五	平	東	八	久	弥	仙	孫	半	角	軍	勘	忠	太	
五	蔵	平	七	十	九	右	三	象	馬	十六	郎	蔵	郎	粘	蔵	猛	一	次	五	郎	郎	郎

か

六	五	四	三	二	一	四冊之内	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一
梶	香	神	甲	門	狩		金	香	金	合	兼	神	河	柏	交	河	垣	片	片	新	幸	幸
原	山	山	田	川	野	南	沢	山	子	志	友	鷹	添	木	野	田	屋	山	岡	江	川	川
源	三			太	庄	東		彦	惣	彈	大	仙	甚	莊	太	和		傳	宗	新	一	孫
三	弥	讓	豐	平	馬	十七	邊	四郎	十郎	藏	助	右衛門	助	九郎	文吾	氣太	保	四郎	善	次郎	二	四郎

か

一	四冊之内	二十七	二十六	二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七
柏		狩	関	辛	河	神	狩	片	河	金	菅	菅	加	門	門	賀	神	甲	萱	萱	河	河
原	南	野	嶋	井	戸	野	山	崎	森				来	池	池	尾	辺	野	嶋	野	部	添
新	東	俊	彝	藤	喜	源	一	作	七	九	十	會	三	群	市	丹	角	儀		章		
住	十八	太	半	藏	八	次	内	千	郎	郎	郎	洲	門	郎	藏	郎	次	馬	郎	食	郎	猛

二十五	二十四	二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二
-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

加	加	加	加	加	加	金	金	河	河	河	河	河	鎌	鎌	鎌	鎌	神	神	神	上	上	柏
賀	賀	賀	賀	藤	藤	津	津	喜	喜	喜	喜	喜	田	田	田	田	足	足	足	月	月	原
彦	一	克	権	民	関	傳	十	十	和	一	助	烈	一		源	平		新	勘	少	半	弥
次	郎	己	十	之	男	次	郎	郎	学	二	郎	藏	哉	收	郎	郎	泰	七	郎	壽	下	郎

一、	二冊之内	四冊之内																			南東十九
		十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
吉田孫四郎	南東二十	兼坂	鹿子木	河野	片野	嘉悦	香山	加々見	河方	河方	加来	加来	兼松	河田	金守	萱野	兼坂	蒲池	神谷	片山	
		熊四郎	弥金吾	三郎	安喜	和門	角代武	健次郎	無一郎	九平	一平	坂平	市之允	平八	彦十郎	淳馬太	軍次郎	矢太	多也	膳	

二十三	二十二	二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二
吉	吉	吉	吉	横	横	横	横	横	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉	吉
村	村	村	村	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田	田
市	儀	橘	橘	清	三		四	求	角	庄	二	義	嘉		傳	傳	善		權	三	長
次	平	郎	次	馬	弥	清	郎	馬	治	郎	兵	平	藏	淳	太	衛	内	学	三	郎	郎

二十一	二十	十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一
余田	吉見	吉川	横井	米村	吉岡	吉見	横井	吉住	芳沢	吉富	余田	横山	横井	吉弘	吉海	吉弘	吉山	吉海	横山	住
正規	山三郎	一休	準次	準次	十平	十平	直四	黙人	一平	策平	萬次	然平	彌門	彌門	典加	小午	龍次	半四	半四	半四

— 66 —

二、	三、	四、	五、	六、	七、	八、	九、	十、	十一、	十二、	十三、	十四、	※ ₂ 十五、	十六、	十七、	十八、	十九、	二十、	二十一、	二十二、	二十三、	二十四、	二十五、
南部	長塩	成田	長塩	成瀬	永嶺	永良	永井	中津	夏間	永屋	永田	成瀬	成瀬	成瀬	中山	長瀬	中山	長沼	成海	永垣	永広	中西	永鳥
仙之助	清一郎	清右門	平格	少右門	範助	壬生彦	謙吉	三郎右門	孫彦	大次郎	内蔵次	尉助	唯之丞	昇	兵右門	平太郎	英之助	三七郎	源之助	孫八郎	次郎八	太兵衛	彦助
二十六、	二十七、	な 四冊之内			一、	二、	三、	四、	五、	六、	七、	八、	九、	十、	十一、	十二、	十三、	十四、	十五、	十六、	十七、	十八、	十九、
永野	並河	南東二十九			中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	
金次郎	三郎八				半之允	新左門	内蔵之助	新之丞	信之允	五兵衛	勘左門	九八郎	常之丞	三之助	九右門	兵馬	豐之助	吉兵衛	新太郎	信雄	新平	庄右門	
二十一、	二十二、	二十三、	二十四、	二十五、	二十六、	二十七、	二十八、	二十九、	一冊之内			一、	二、	三、	四、	五、	六、	七、	八、	九、	十、	十一、	
中嶋	中嶋	中嶋	中嶋	中嶋	中嶋	中嶋	長束	長束	南東四十一			村山	村井	村松	宗像		武藤	武藤	村松	椋梨	武藤	村上	
純次郎	嘉内	嘉左門	二平	次兵衛	新太郎	源兵衛	孫四郎	俊造				傳左衛門	井猛	市之助	加兵衛		猪左衛門	文右衛門	尉助	文右衛門	勝熊	助之進	
文之允	藤	田	梅	武	藤	上	藤	藤	松	像	松	井	山	村	村	村	武	武	村	村	村	村	